

小金井市行財政改革市民会議（第3回）次第

日時 平成30年5月22日（火）

午後6時00分から

場所 本庁舎第一会議室

1 各課からの状況説明等（18:05～19:35）

	対象課	時間（目安）	取組項目
①	企画政策課	18:05～18:20	寄付金の募集強化
②	市民課	18:20～18:35	市民課窓口委託
③	市民税課	18:35～18:50	課税業務見直しによる類団差整理（1人） 職員の非常勤化（職員1→非常勤1）
④	ごみ対策課	18:50～19:05	ごみ対策課業務見直し （分室業務・類団差整理を含む）
⑤	図書館	19:05～19:20	図書館業務委託
⑥	公民館	19:20～19:35	公民館センター化・業務委託 公民館有料化

2 アクションプラン2020の進行管理（平成30年度分）について（19:35～19:45）

3 改善改革運動の取組について（19:45～19:55）

4 その他（19:55～20:00）

※ 配布資料

資料1 アクションプラン2020進行管理シート（平成29年度分）抜粋

資料2 平成30年度改善改革運動の試行について（たたき台）

アクションプラン2020 進行管理シート（抜粋）

取組②

知恵と工夫で勝負！
新たな財源等の確保

取組項目	担当部署	計画(P)		H29年度の取組(D)	今期の評価(C)		改善事項(A)
		H29上半期	H29下半期		評価	評価の理由	
寄付金の募集強化(ふるさと納税の活用推進)	企画政策課	①調査	②課内検討	他市事例研究 業者ヒアリング実施 予算要求	A	他市事例研究、業者ヒアリングを実施しており、実施に向けたプロセスを進捗させた。	なし

行財政改革市民会議による
進捗チェック(C)

- 「寄付金の募集強化」は、ふるさと納税の普及に対して急務である。しっかりと取組を実施していただきたい。
・検討内容がわかりにくいため評価できないとの意見あり。市民会議に実施のスケジュールと検討実績を示していただきたい。

取組④

民の強み、行政の役割！
公民連携アウトソーシングの推進

取組項目	担当部署	計画(P)		H29年度の取組(D)	今期の評価(C)		改善事項(A)
		H29上半期	H29下半期		評価	評価の理由	
市民課窓口委託	市民課	②課内検討	③庁内検討	他市事例研究、他市視察 業者ヒアリング実施 課内にて委託勉強会実施 窓口改革部会にて検討 委託内容について 庁内調整	A	平成29年度から、窓口業務の委託化について研究・検討を始め、関係課と調整を重ねた。その結果、現庁舎における委託内容について検討し、結論を得た。	なし
図書館業務委託	図書館	④審議会等	→	図書館協議会に「小金井市の図書館の在り方」を諮問	A	本年度末までに答申を受ける見込み。	なし
公民館センター化・業務委託	公民館	①調査	②課内検討	中長期計画の策定に向けて課内で検討	B	検討を進めているが、結論には至っていない。	H30年度上半期中に結論を出す。

行財政改革市民会議による
進捗チェック(C)

- 「窓口改革の推進」が進んでいることは評価する。
・市民課窓口委託による効果は何か、市民サービス向上及び財政効果の観点から明確に示していただきたい。
・「窓口改革」は業務見直しの絶好の機会である。市民課の既存業務をどう見直すのか、市民会議に示していただきたい。
・市民課窓口以外の窓口の委託について、検討状況を市民会議に示していただきたい。
- 「図書館業務委託」は積年の課題である。早急に進めていただきたい。
・指定管理化、本館窓口業務の委託化、緑分室の委託化等、民間活力の活用を推進していくべきである。
- 「公民館センター化・業務委託」は積年の課題である。早急に進めていただきたい。
・指定管理化、緑分館の委託化等を実施していくべきである。

取組⑤

徹底した市民目線で！ 補助金・受益者負担・給付水準の適正化

取組項目	担当部署	計画(P)		H29年度の取組(D)	今期の評価(C)		改善事項(A)
		H29上半期	H29下半期		評価	評価の理由	
公民館有料化	公民館	①調査	②課内検討	中長期計画の策定に向けて課内で検討。	B	検討を進めているが、結論には至っていない。	H30年度上半期中に結論を出す。

行財政改革市民会議による 進捗チェック(C)

○「公民館有料化」は積年の課題であり、早急に進めていただきたい。
・公民館運営審議会の答申を受けての市の方針及び検討状況について、市民会議にも説明していただきたい。

取組⑥

少数精鋭で高い市民サービス！ 職員数の適正化と重点配置

取組項目	担当部署	計画(P)		H29年度の取組(D)	今期の評価(C)		改善事項(A)
		H29上半期	H29下半期		評価	評価の理由	
課税業務見直しによる類団差整理(1人)	市民税課		①調査	住民税事務研究会報告の調査	B	他市の課税業務調査内容を検討中。類団の詳細については未実施。	検討スケジュールを作成する。
ごみ対策課業務見直し(分室業務・類団差整理を含む)	ごみ対策課	①調査	→	分室業務のあり方検討実施 類団の事業内容に関する調査を実施	B	類団においては、ごみ収集の有料化を開始したばかりで、業務上の課題等が整理される段階になく、実態を伴わない事業数等による比較しかできない。	平成30年度中に課内検討の結論を出す。

行財政改革市民会議による 進捗チェック(C)

○「類似団体との職員数差分析」をしっかりと進めていただきたい。
・単に職員数を類団並みとするのではない。その差から学び、強みを伸ばし、弱みの克服を進めていただきたい。
・市民税課については、H32年度まで検討を行う理由が不明である。検討スケジュールを市民会議に示していただきたい。
・ごみ対策課については、類団差+5人のところ、重点配置として1人増員する。平成31年度の定員削減を検討すべきである。
・特に、収集業務を委託している中でのごみ対策課分室の今後の役割等について、市民会議に説明していただきたい。

取組⑧

定型業務を見直せ！ 多様な任用形態の活用

取組項目	担当部署	計画(P)		H29年度の取組(D)	今期の評価(C)		改善事項(A)
		H29上半期	H29下半期		評価	評価の理由	
職員の非常勤化(職員1→非常勤職員1)	市民税課		①調査	住民税事務研究会報告の調査	B	他市の課税業務調査内容を検討中。	実施時期の前倒しを図り、H30年度中に課内検討を開始する。

行財政改革市民会議による 進捗チェック(C)

- 「働き方改革」に取り組み、多様な任用形態の活用と職員数の適正化を、近年ないレベルで進めたことを評価する。
- ・「職員の非常勤化」(議会事務局)において、計画を前倒しして取組を進めたことを高く評価する。
 - ・「職員の非常勤化」(保育課)については、速やかに時間外勤務を縮減して検討し、市民会議にも報告していただきたい。
 - ・目標達成を目指して、あと職員14人分について、更なる多様な任用形態の活用を進めていただきたい。
 - ・なお、「職員の非常勤化」(子育て支援課)は計画どおりであるため、評価は「A」が妥当である。
- 【本部】評価「S」から「A」に修正した。

平成30年 5月22日
企画財政部行政経営担当

平成30年度改善改革運動の試行について（たたき台）

1 目的

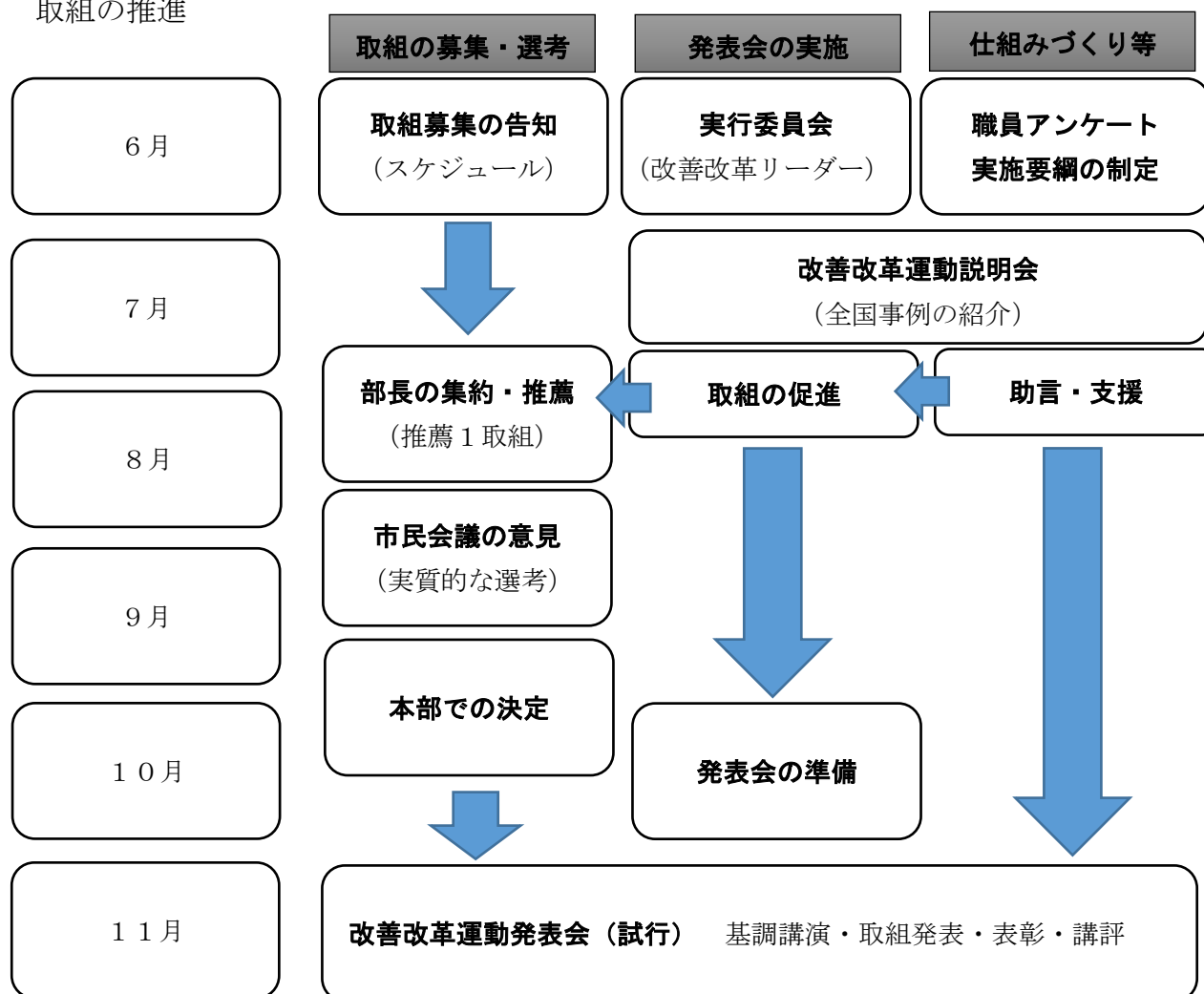
職員・職場から進める改善・改革の取組促進（行財政改革プラン2020取組⑦ 職員の意識改革）

各職場・各職員が自ら課題を発見し、自ら解決する取組を推進することによって、職員の意識改革を進めるとともに、職場の活性化及び市民サービスの向上を推進する。

2 運動・制度の概要

- (1) 目標 全職員の半数による取組の実施（取組の質×量）
- (2) 対象 各課における自主的自発的な取組（個人のエントリーも可）
- (3) 選考 各課で取組⇒部長が集約・推薦⇒市民会議の意見（選考）⇒本部での決定
- (4) 表彰 最優秀賞1、優秀賞1、入賞1、その他（最多賞・アイデア賞）等
- (5) 根拠 要綱を制定（作業中）

3 取組の推進



4 愛称の募集

発表会後に市内から公募し、本実施に向けて愛称を決めていく。

(例) CoCo.lab ※平成29年度あした研

(事例)

- 福岡市DNA運動 できるから始める、納得できる仕事、遊び心を忘れずに
- 北上市ピンポンパン運動 ピンと気がつく、ポンと出せる、パンと思わず手を叩く

5 職員アンケートの設問案

(1) 小金井市では行財政改革が必要だと考えますか？

とてもそう思う、ややそう思う、そうは思わない

(2) 小金井市の行財政改革について理解していますか？

(H24) 小金井市のこれまでの行財政改革の取組について、自分でどの程度理解しているか

- 本市が行財政改革に取り組んだのはいつからですか？
平成8年度、平成13年度、平成18年度
- 行財政改革プラン2020の目的は何ですか？（空欄に記入）
「選ばれるまち」を目指すために、
①□□□□な財政運営と、②□□□□□□の向上を実現すること。
- 行財政改革プラン2020の3つの目標は何ですか？（空欄の記入）
① 「□□%を切る」経常収支比率
② 「類似団体最少」の□□数
③ 「全職員による」本気の改革
- アクションプラン2020における所属部署の取組項目を理解していますか？
理解している、少し理解している、理解していない

(3) 行財政改革について取り組んだ経験はありますか？

(H24) 行財政改革の取組について、自分自身で取り組んだ実績はあるか

次の取組のうち、取り組んだことがあるものにチェックをつけてください。

- 市税その他の歳入確保（収納率向上、広告収入の確保等）
- 業務における公民連携アウトソーシングの推進（業務委託等）
- 受益者負担、補助金、給付水準の見直し（使用料の見直し等）
- 業務における多様な任用形態の活用（非常勤化等）
- 時間外勤務の抑制（処理時間の短縮・効率化等）
- 行財政改革の取組状況等の「見える化」（進行管理シートの作成等）
- その他（自由記入）

(4) その他行財政改革全般についての質問・意見等があればお書きください。

6 今後の職員アンケートの実施時期（意識改革の検証）

平成31年度以降は、基本的にアクションプラン改定前に実施する。

⇒アクションプラン2020に実績値を記載